乳幼児発達指導と母子相互作用仮説

小　嶋　謙四郎（早稲田大学文学部心理学）

目　　的

乳幼児期の精神発達における母子相互作用の基本的役割を明確にして，その理論的枠組にそって，この時期の発達指導の基準を設定する。

研　究　計　画

上記の目的を達成するために，つぎの３段階にわけて研究をすすめる。

1）保育園在園の３才児を選び，乳児期の保育施設経験，母親の就労形態，などと，３才時点の精神発達，保育園適応との関係を検討し，母子相互作用仮説より考察をする。（初年度計画）

2）保健所の発達臨床事例の分析をもとに作成した遊具別プレイの発達評定表を，より改訂して，発達指導に活用できるようにする。（初年度計画）

3）３ヶ月健診，１才６ヶ月健診，３才児健診のための，精神発達の指導指針の作成と，保育園の乳児保育の基準の検討をおこなう。（次年度・最終年度計画）

昭和58年度研究報告

―― 幼児用行動質問表の作成 ――

は　じ　め　に

われわれは，保健所の３歳児健診で出会った言語発達遅滞児の臨床的研究から，乳幼児期の精神発達の理解と指導に，母子相互作用仮説が有効であることを見い出し，発達の正常の指標として，３歳児のアタッチメント行動と探索行動のバランスに注目し，探索／アタッチメントシステムの形成と，その発達の遅滞の視点から，自閉／多動，依存，逃避，攻撃，自己刺激の臨床型が整理され，解釈されうる可能性のあることを，発達臨床仮説として体系化し発表した。註１

本研究は，この発達臨床仮説に基礎をおいて，乳幼児期発達指導の基準を作成することを目的として計画されたものである。今年度は初年度であるので，発達臨床仮説による幼児用行動質問表の作成について報告したい。

作　成　の　目　的

探索／アタッチメントシステムを基準とする正常型と，その発達の異常とされるそれぞれの臨床型は，プレイルームにおける母子相互作用や，おもちゃをもちいた遊戯行動の観察記録を分析することによって評定することができ，また，津守，稲毛発達質問紙の発達プロフィルもまた，有用であることは，すでに報告した。註2.

本研究で作成を意図している行動質問表は，保育園，幼稚園などの保育場面にみられる幼児の行動から，臨床型を発見することを目的としている。スクリーニングに有効な行動指標をあきらかにしようとするものである。

作　成　の　手　続

この行動質問表試案の資料は，昭和57年11月から12月にかけて，東京都区内の公立保育園に在園する３歳児1206名（男児628名，女児578名）を対象に実施された行動調査で，174の項目からなる質問紙を各園に配布し，対象児の担当保母に，「はい」「いいえ」「わからない」の３カテゴリーに評定させ回収した。回収された質問紙は，専門機関に依頼して電算処理がおこなわれている。今回の行動質問紙は，174項目のうち，65項目について数量化第Ⅲ類により多次元分析をおこなった資料（小嶋，田辺198）にもとづいて作成されている。註3.

行動質問表試案

数量化分析の第Ⅰ次元から第Ⅲ次元までの結果から項目間の類似性と独立性を考慮して，30項目からなる行動質問表試案を作成した。（別紙参照）

これからの計画

次年度は，この行動質問表試案を，保育園児を

対象に適用して，その有用性を吟味すること，また，プレイルームにおける遊戯行動の評定法の検討を予定している。

註1. 昭和57年度厚生省心身障害研究「母子相互作用の臨床的・心理・行動科学的ならびに社会小児科学的意義」に関する研究（班長小林登）研究報告書　203頁～212頁

註2.　同　上

註3. 小嶋謙四郎・田辺敦子，1983. 保育園適応と母子相互作用理論，周産期医学第13巻12号，臨時増刊号

		はい	いえ	わからない	子どもの名前			
1	好奇心が強くなんでも積極的にやりたがる				生年月日　・　・			
2	友だちと一緒にあそぶことを楽しむ				入園月日			
3	不安なとき保母が抱くと安心する							
4	甘えて保母のひざに乗ってきたりする							
5	母親のお迎えが来ると特にうれしがる（お迎えがくるとうれしそうにする）				E－A			
6	表情にとぼしい							
7	他人の真似をすることに関心がない							
8	なにもしないでボンヤリしていることが多い							
9	やればできることでも手を出さない							
10	見知らぬ人がいると過度に緊張して動きが止ってしまう				W			
11	見知らぬ人がいると関心をひくような行動をとる							
12	見知らぬ人にも平気で話しかけたり身体をくっつけ人見知りしない							
13	知らない場所でも平気であちこち歩きまわる							
14	なんでもすぐに触ったりいじり廻したりする							
15	テレビを見るとき，前で見ないと承知しない				D			
16	自分の欲しいものが手に入らないと相手に不平をいったり乱暴する							
17	遊んでいて突然理由もなく友だちをたたいたり髪の毛をひっぱったりする							
18	友だちにやられたとき，たたいたり，ひっかいたりして攻撃的に反抗する							
19	感情の起伏が激しい							
20	保母が他の子の面倒をみるとすねてみたり，その子をたたいたりする				A			
21	担当の保母がいなくなると不安定になる							
22	指しゃぶりしながら眠る							
23*	わずかな音にも強く反応する							
24	友だちに押されたとか，ささいなことでよく泣く							
25	お迎えがこないとひどく気にして不安がる				S－S			
26	何事にも注意を集中することができずフラフラしている							
27	他人の表情や身ぶりの意味をよみとることができない							
28	まなざしが，ときどきあわない							
29	ひとつのことに注意をむけることがあっても注意が長つづきしない							
30	年令相応にことばを話したり理解できない				R－A			